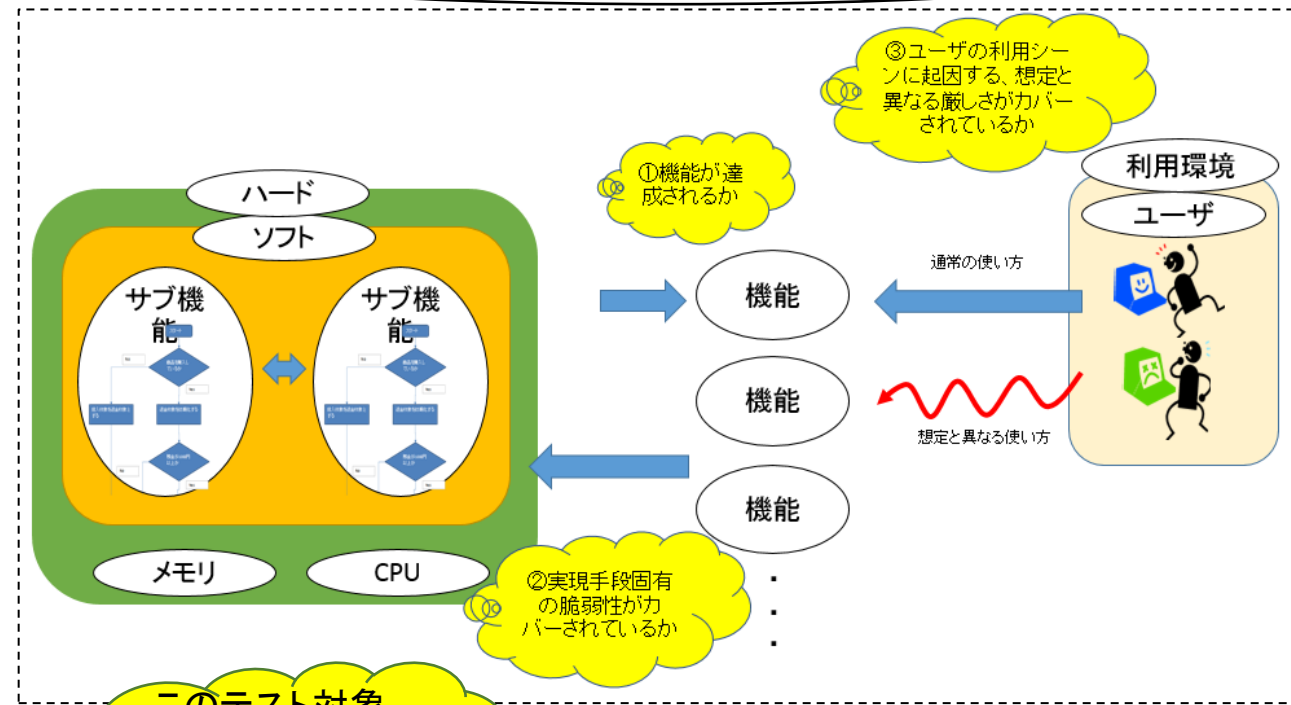


あるテスト対象に対する テスト設計の思考の流れ

ベースとなる思考の流れ



このテスト対象はどのようなものか？

このテスト対象に対してどうい
うテストをしたら良いか？



- ①機能の理解
- ②実現手段の理解
- ③ユーザの利用方法の理解

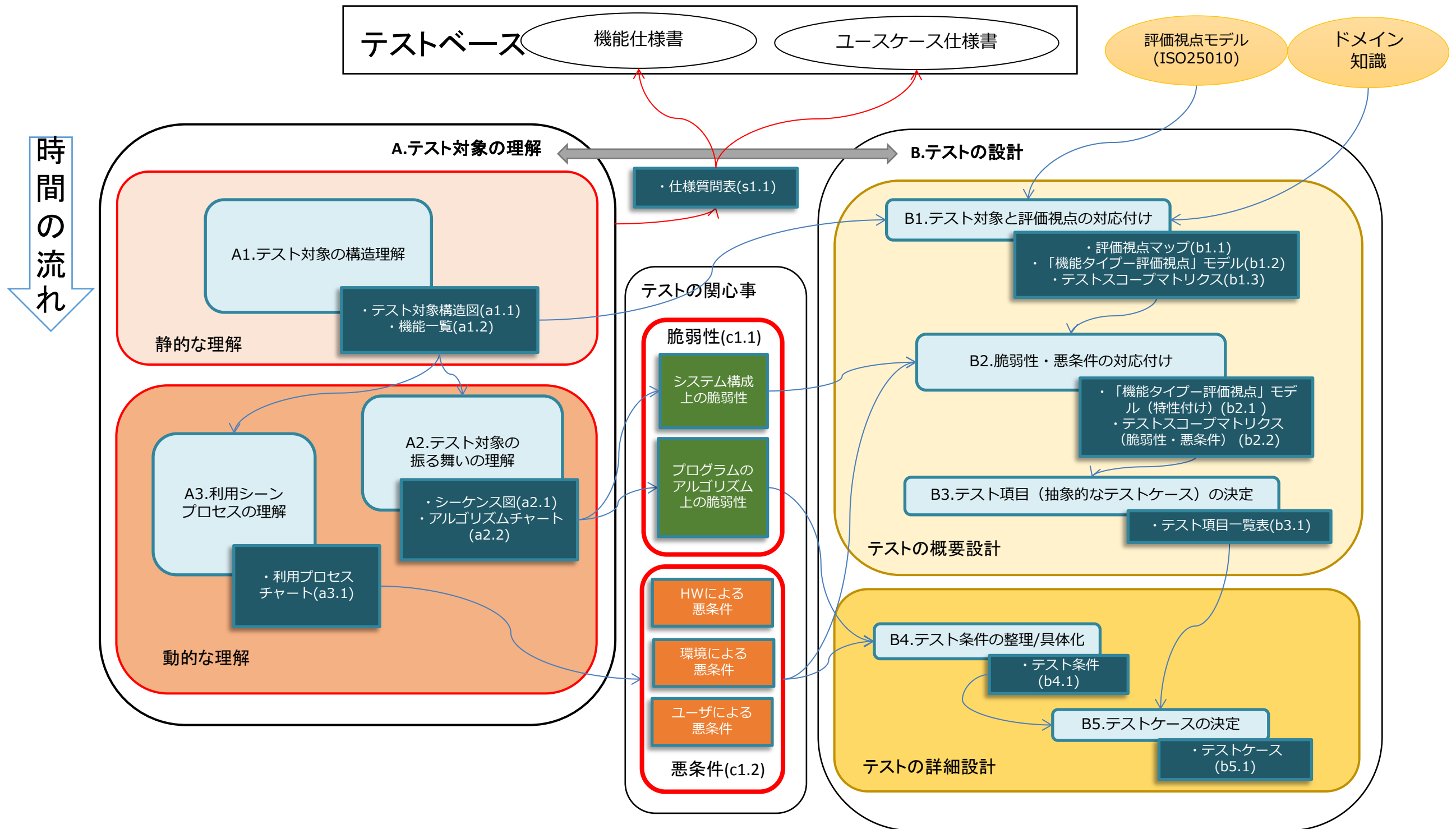
評価の視点

テスト対象への
あたたか〜い眼差し

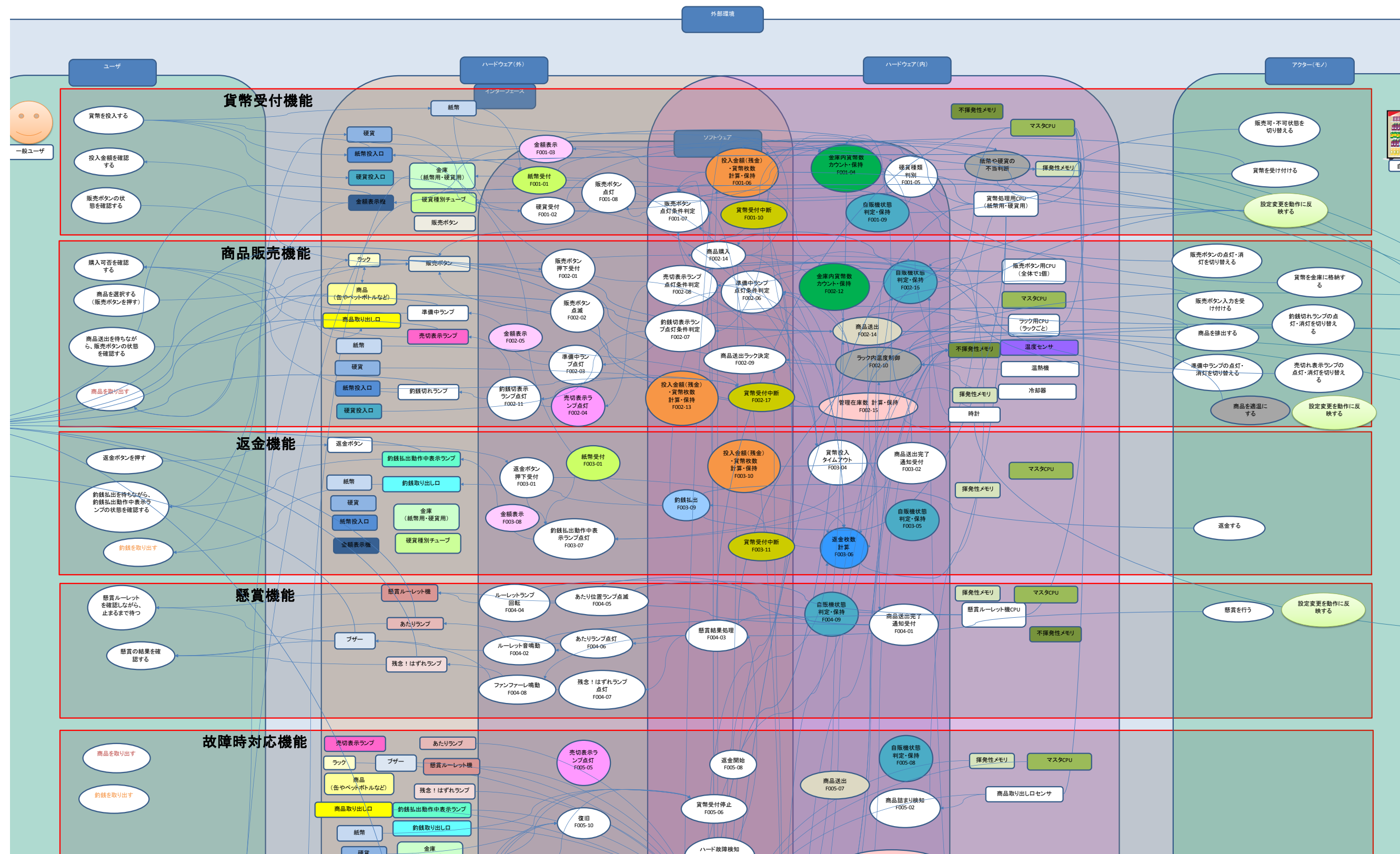


- ①機能に対するテスト
- ②実現手段固有の脆弱性に対するテスト
- ③ユーザの利用シーンに起因する厳しさに対するテスト

テスト設計の流れ

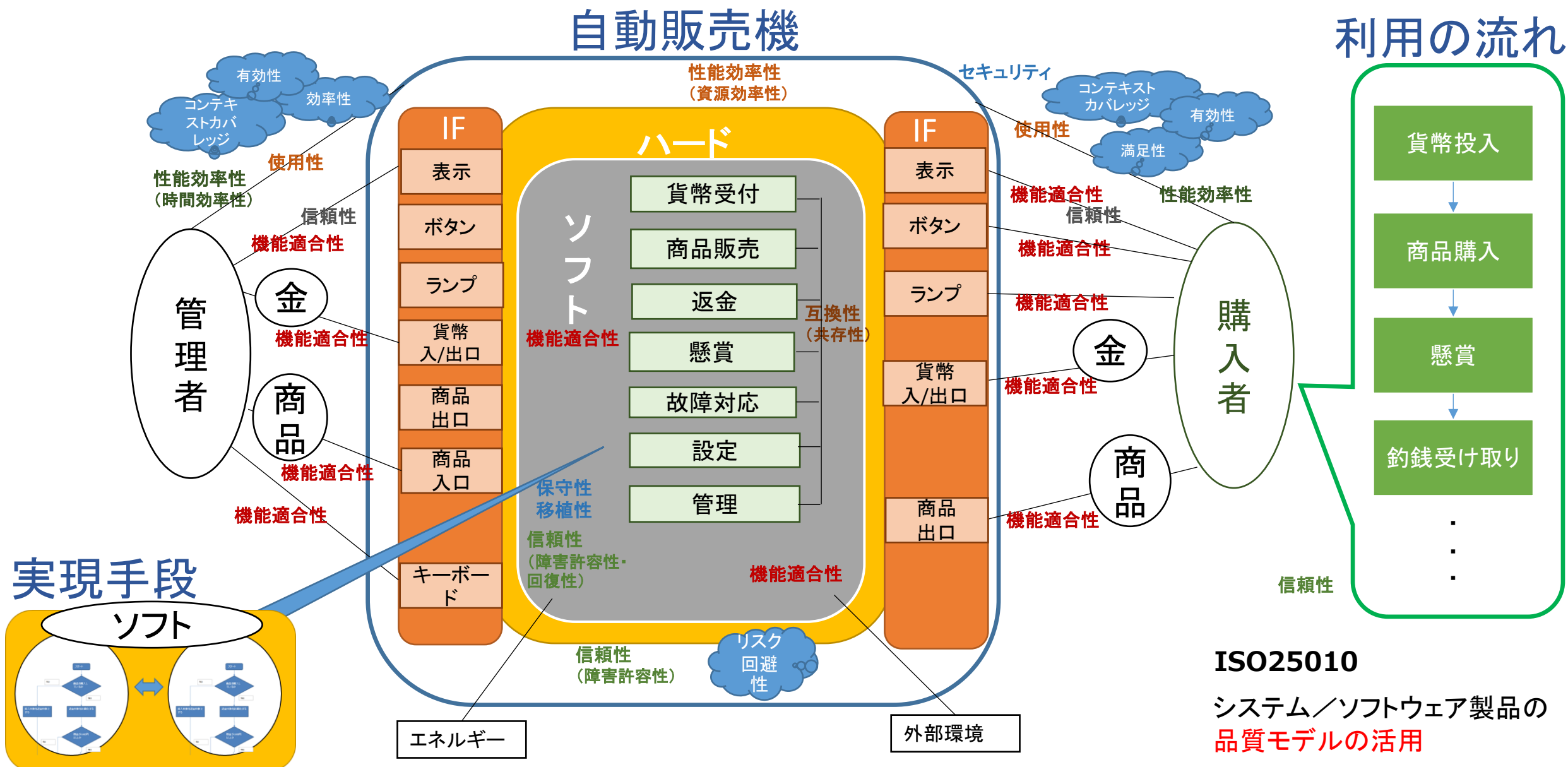


テスト対象構造図 : 要素間の関連を整理する

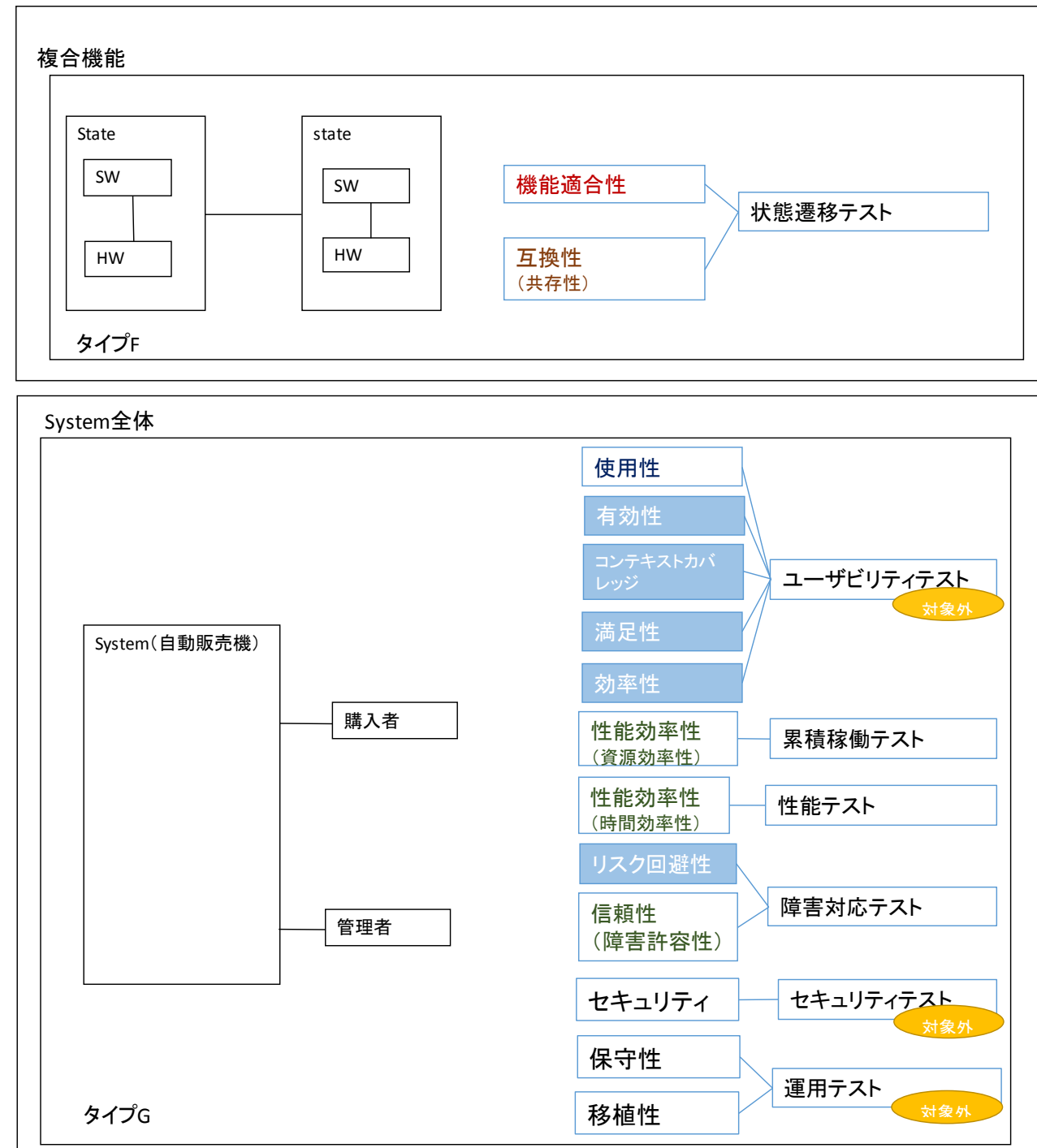
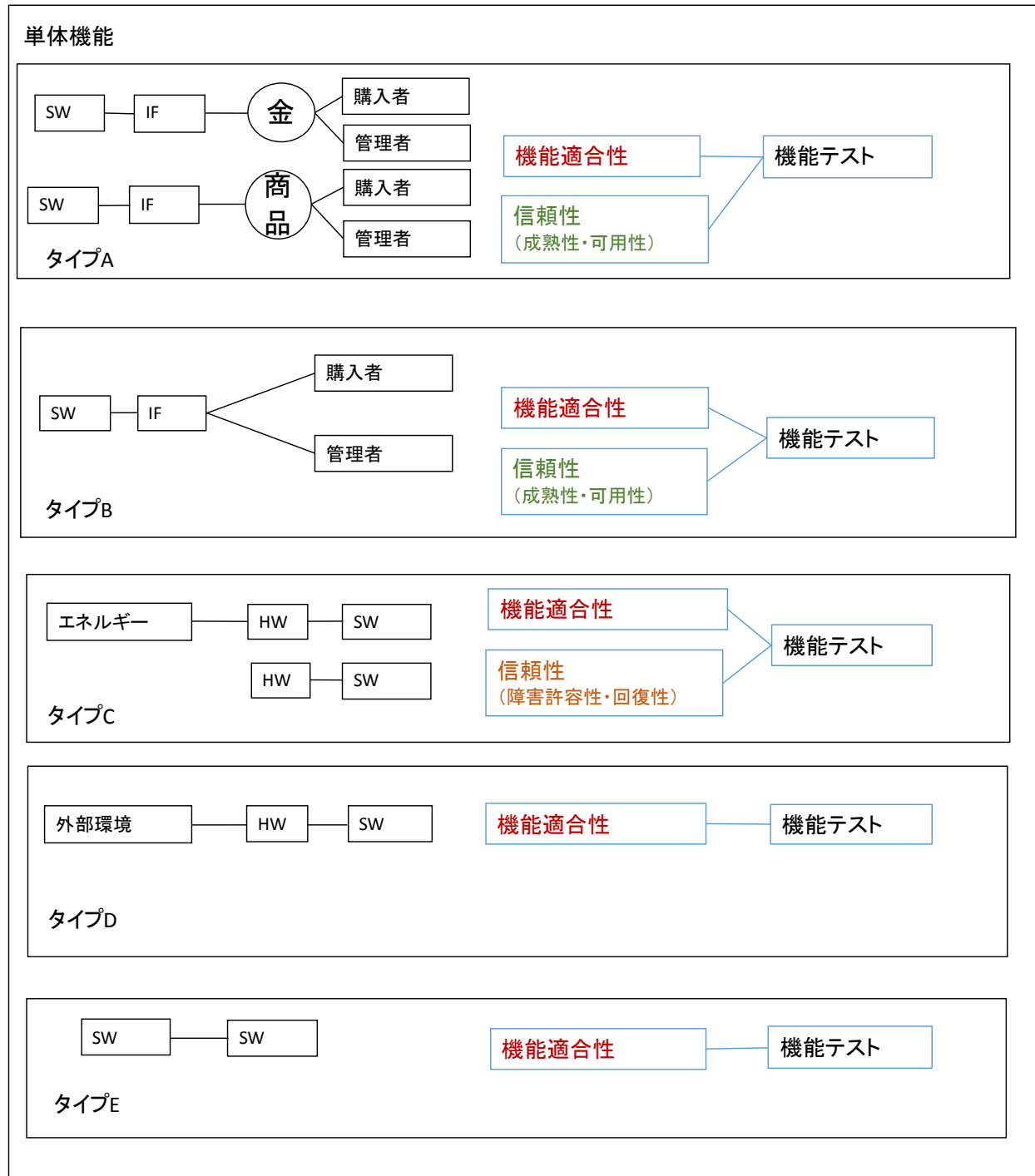


評価視点マップ

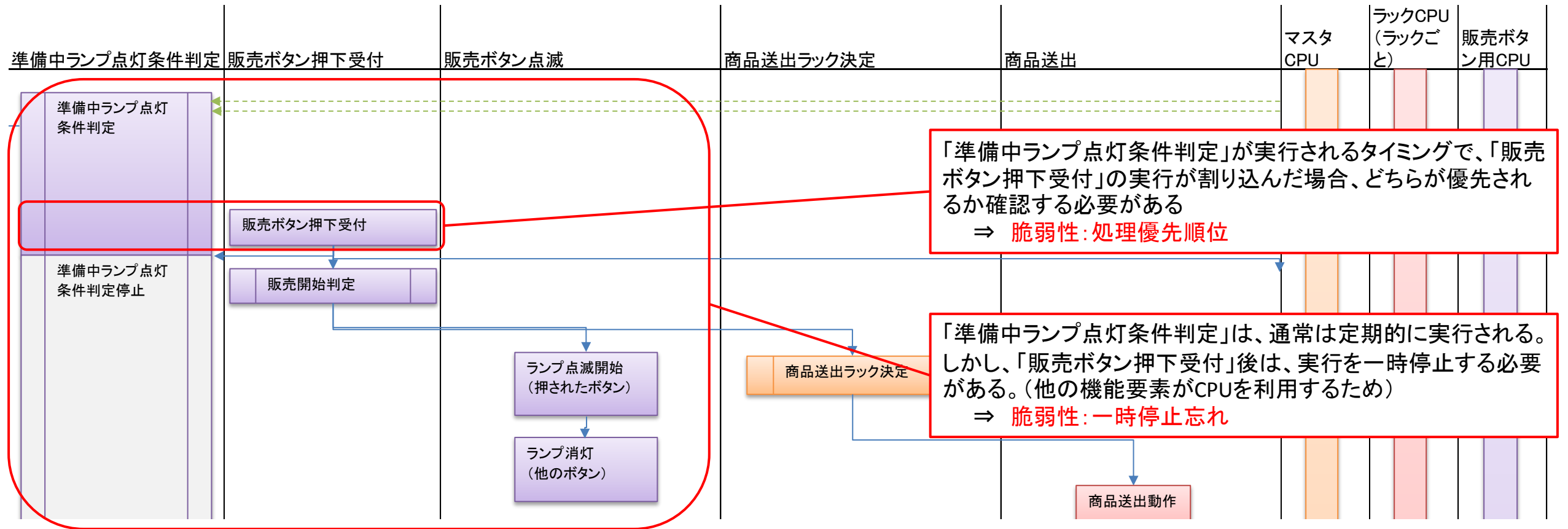
: テスト対象(簡易モデル)と評価視点(品質モデル)の対応付け



「機能タイプー評価視点」モデル : 評価視点マップからタイプを抽出

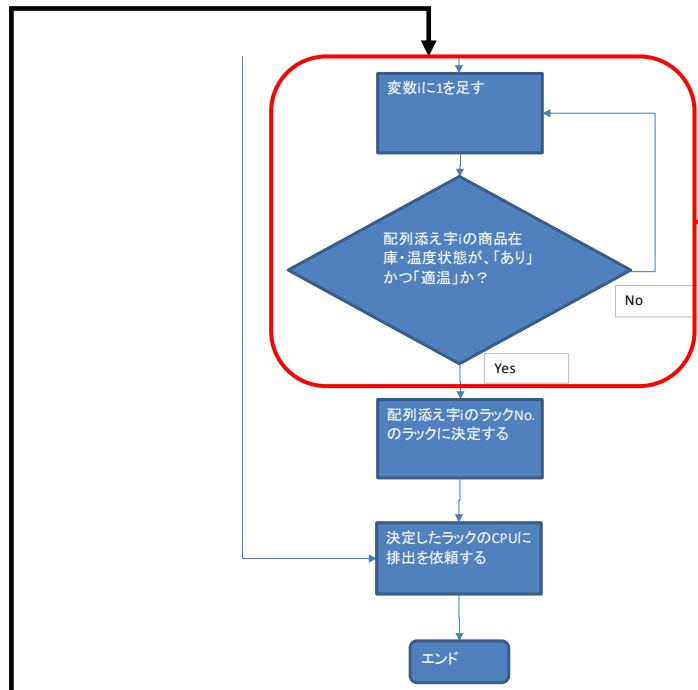
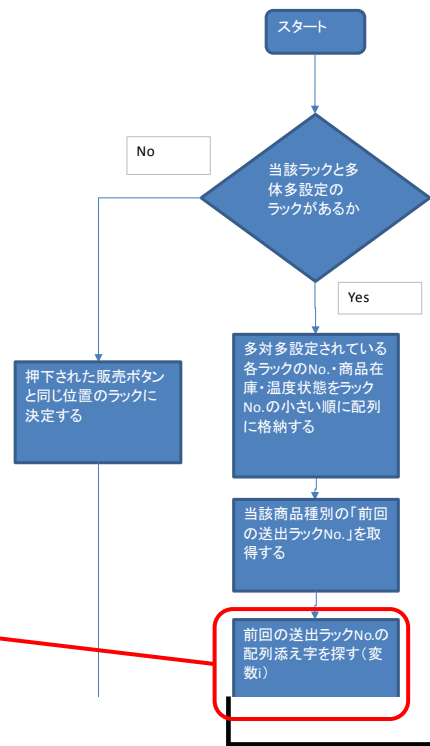


シーケンス図 : システム構成上の脆弱性を抽出する

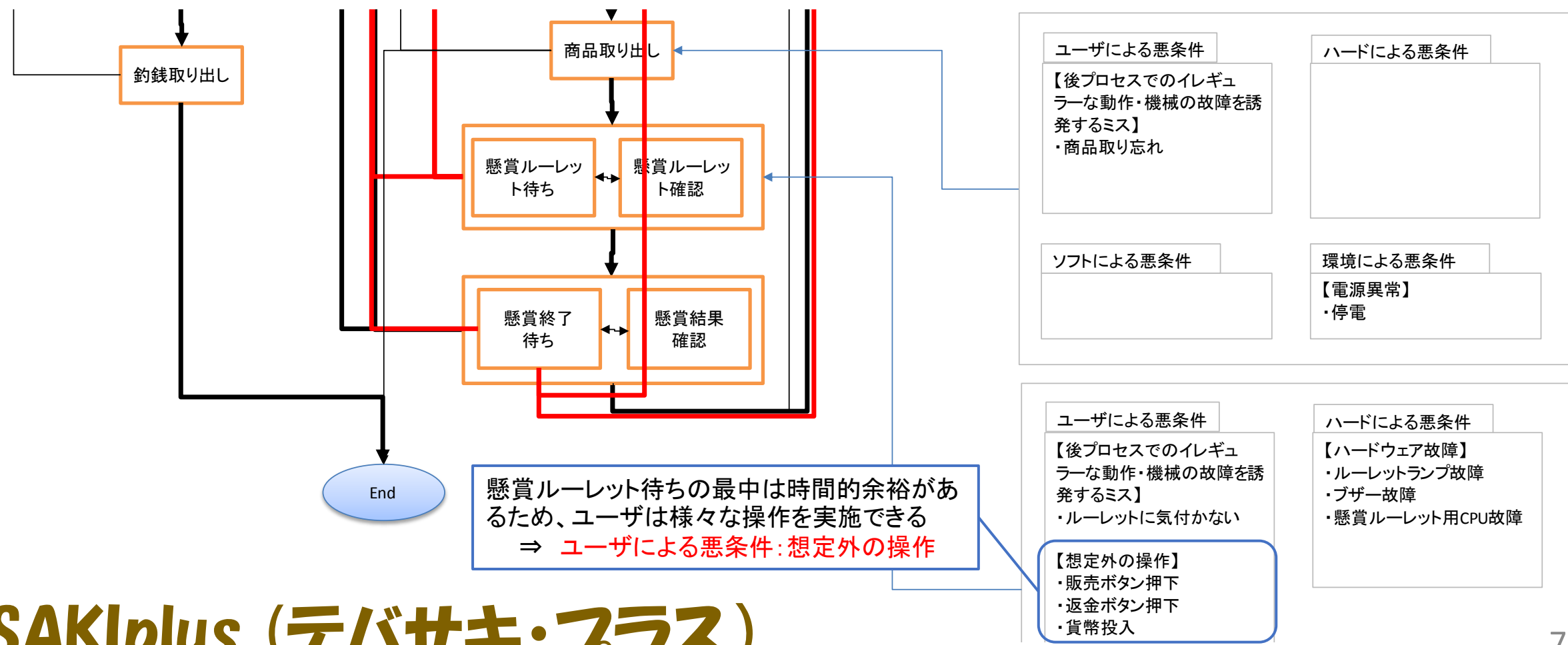
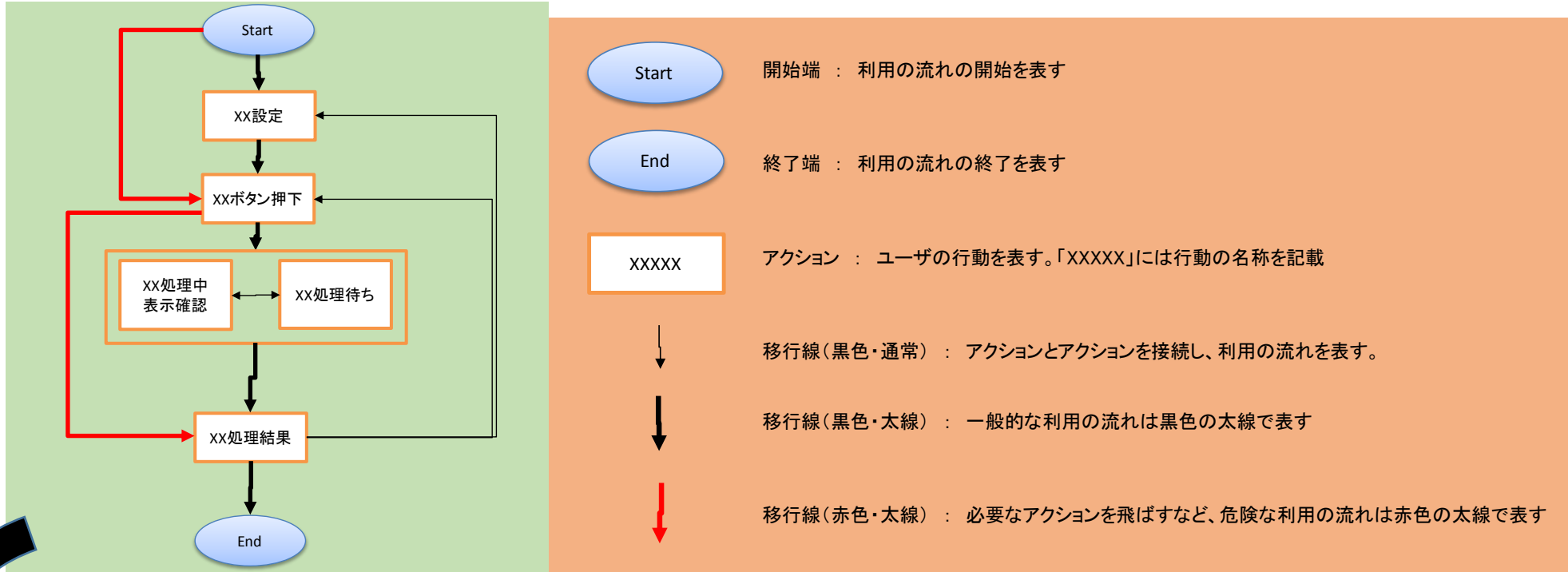


アルゴリズムチャート

: アルゴリズム上の脆弱性を抽出する



利用シーンプロセスチャート : 利用シーンプロセスチャートから悪条件(ユーザによる悪条件・ハードによる悪条件・環境による悪条件)を抽出する



テスト項目一覧表 : テストスコープマトリクスからテスト項目を抽出・整理する

テストレベル	テスト名	テスト概要	機能	機能ID	機能タイプ	評価視点	仕様/脆弱性/悪条件の分類	テスト項目		
単体機能	機能テスト	機能ごとのテスト	商品販売機能	商品管理	準備中ランプ点灯/準備中ランプ点灯条件判定	F002-03/F002-06	B/E	機能適合性	仕様	様々な状態での準備中ランプの動作を確認する
								機能適合性	脆弱性	準備中ランプ点灯条件判定のアルゴリズムに基づいた振る舞いの確認(準備中ランプ点灯で確認)
								機能適合性	脆弱性	準備中ランプ点灯条件判定の一時停止忘れが発生しないことの確認(準備中ランプ点灯で確認)
			商品販売開始	販売ボタン押下受付	F002-01	B	機能適合性	仕様	初期状態で販売ボタンの動作を確認	
							機能適合性	仕様	各販売可能状態で販売ボタンを押した時の振る舞いを確認する	
							機能適合性	仕様	様々な自動販売機の状態の販売ボタンを押した時の動作を確認する	
							機能適合性	悪条件	様々なイレギュラーなやり方をした際の販売ボタン押下受付の振る舞いの確認	
			商品販売開始/商品管理	販売ボタン押下受付/準備中ランプ点灯条件判定	F002-01/F002-06	B/E	機能適合性	脆弱性	販売ボタン押下受付と準備中ランプ点灯条件判定の処理優先順位の確認	
							機能適合性	悪条件	様々な想定外の操作をした際の販売ボタン押下受付の振る舞いの確認	
			懸賞機能	懸賞	ルーレットランプ回転/あたり位置ランプ点滅/ルーレット音鳴動	F004-04/F004-05/F004-02	B	機能適合性	悪条件	様々な想定外の操作をした際のルーレットの振る舞いの確認

テスト条件の整理/具体化 : テストケースに盛り込む、テスト条件を定義する

テスト項目ID : F002-06-TI01
 テスト項目 : 準備中ランプ点灯条件判定の一時停止忘れが発生しないことの確認(準備中ランプ点灯で確認)

因子ID	因子	水準	備考
001	準備中ランプ点灯条件判定タイミング	販売ボタン押下直後	シーケンス図から、脆弱性に該当するタイミングを抽出
		商品送中	
		売切れ表示ランプ点灯直後	

